

第14回全国中学生少林寺拳法大会 開催中止について

合 掌

今般、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う措置として、本年8月21日～23日に予定していた標記大会を断腸の思いで中止することとなりました。

新年度が始まったばかりですが、臨時休校を余儀なくされる地域も多く、中学生拳士の皆さんも不安な日々を過ごされていることと思います。「公共の福祉に貢献せんことを期す」という少林寺拳法の考えのもと、今私たちにできることは、感染拡大を全力で防ぐことだと判断いたしました。

本大会のテーマに掲げた「一日一カー心～こころ一つに～」は、開催予定地であった広島由来の武将、毛利元就の座右の銘『百万一心』を語源としています。これは、広島に住む人々が心を一にするすることで、いかなる強敵にも打ち克つという気持ちが込められたものです。

私たちもこの緊急事態に向き合い、ともに心を合わせて、新型コロナウイルスを見事封じ込めてみせようではありませんか。

各位のご理解・ご協力のもと、幸福運動の象徴たる全国中学生少林寺拳法大会が万全に行える日を一日も早く取り戻して参りましょう。

結 手

2020年4月17日

第14回全国中学生少林寺拳法大会

大会会長 吉田 晋

一般財団法人 少林寺拳法連盟

会 長 川 島 一 浩